

面会制限について

新型コロナウイルス感染防止のため入院患者の皆様への面会を制限しています。

面会時間

- 一般病棟午後2時から午後4時まで
- ご家族2名まで
- 面会時間は患者一人につき1日30分以内

以下の場合には面会できませんのでご理解ください。

- 小学生以下のお子様
- 発熱、咳、のどの痛みなど風邪症状のある方
- 2週間以内にご家族や同居人にコロナ陽性者や濃厚接触者がいる方
- ご家族以外の方のお見舞い
- 入院病棟以外の場所での面会



感染状況により、変更する場合がありますので、面会についての最新の情報は下記QRからご確認ください。



市民公開講座開催します

浜松医療センター第35回市民公開講座「よくわかる!ロボット手術～」を開催します。今回は、ロボット手術を中心に、腹腔鏡手術など体に優しい手術をテーマに市民公開講座を開催します。

日時:令和4年1月15日(土) 14:00~17:00(13:15開場)
会場:アクトシティ浜松コングレスセンター 31会議室
定員:100名(先着順・申込不要)

※感染対策として、380名収容可能な会場にて、100名の定員とし、社会的距離を確保した上で実施します。

※感染状況により、WEB開催となる場合がありますので、来場前に必ず当院のホームページをご確認ください。



公開講座へのページ右記QRから



入院セット導入しました

患者の皆さまの入院生活における利便性の向上および院内の感染対策とより手厚い看護を行うため、新たに病衣・タオル類・日用品類を組み合わせた「入院セット(CSセット)」を令和3年12月1日(水)より導入いたします。
なお、病衣のみのリースは入院セット(CSセット)の導入により、令和3年11月30日(火)をもちまして廃止いたしますのでご了承ください。

CSプランメニュー

入院セット 500円(税込)×契約日数

【衣類】

- ・ガウンタイプ
- ・パジャマ(上・下)



【タオル類】

- ・バスタオル
- ・フェイスタオル



※衣類・タオル類の交換は、入浴の際などの定期交換が基本です。

サービス品

入院セットをご利用の方は必要に応じてサービス品が利用可能



- ・歯ブラシ
- ・歯磨き粉
- ・入歯ケース
- ・入歯洗浄剤
- ・口腔スポンジ
- ・紙コップ
- ・割りばし
- ・BOXティッシュ
- ・ウェットティッシュ
- ・マスク
- ・食食用エプロン

小児用プラン 300円(税込)×契約日数

※小児用プランは、【衣類】・【タオル類】のみで、サービス品はご利用できません。

ふれあい



中山禎司院長補佐が、臓器移植対策推進功労者に対する厚生労働大臣感謝状を贈呈いただきました。

目次

- ①臓器移植対策推進功労者に対する厚生労働大臣感謝状の贈呈について
- ②救急医療功労者厚生労働大臣表彰を受賞しました
- ③新型コロナウイルス(オミクロン株)について
- ④面会制限について
- ⑤市民公開講座開催します
- ⑥入院セット導入しました



発行:浜松医療センター
〒432-8580 浜松市中区富塚町328
TEL 053 (453) 7111
URL <https://www.hmedc.or.jp>

ご自由にお持ちください



臓器移植対策推進功労者に対する厚生労働大臣感謝状の贈呈について

「臓器移植対策推進功労者に対する厚生労働大臣感謝状」は、厚生労働大臣から臓器移植対策の推進に顕著な功績のあった者又は団体に対して、その功労をたたえ贈呈されるものです。

本年度は、全国から5団体、24名が選ばれ、個人の部で、当院の院長補佐兼脳神経外科部長である中山禎司が選ばれました。

当院での脳死下臓器提供数は、県内最多であり、そのほとんどの症例で脳死判定医を務めていること、臓器提供ワーキンググループ委員長として、院内移植コーディネーターと協働し、院内啓発活動を進めたこと、公益財団法人静岡県腎臓バンクの臓器提供推進委員会役員として、医療機関対象の啓発活動等、臓器提供の推進活動に協力したことなどが評価され、受賞に至りました。

患者の皆様およびご家族の尊い御意志を叶えられるよう、そして臓器移植にて救うことができる命がある限り、今後も病院全体で取り組んでいくつもりです。



静岡県健康福祉部医療局長(右)から感謝状を贈呈される様子

救急医療功労者厚生労働大臣表彰を受賞しました

救急医療功労者厚生労働大臣表彰は、厚生労働大臣が、都道府県知事の推薦のもと、長年にわたり地域の救急医療の確保、救急医療対策の推進に貢献した個人や医療機関等の団体功績をたたえるものです。令和3年度救急医療功労者厚生労働大臣表彰の受賞者として全国で、個人24名と13団体を決定し、静岡県では当院が選ばれました。

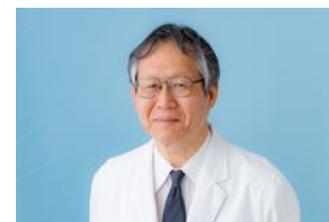
昭和48年に救急告示医療機関の認定を受け、昭和57年10月には救命救急センターを設置するなど、地域の救急医療を支えていること、救命病棟では、救急科、脳神経外科、循環器内科等が中心となり、院内全科協力のもと重症患者の診療に当たっているなどが評価され、受賞に至りました。

「断らない救急」を目指して、救急搬送患者をより効率的に受け入れるよう診療体制の強化を図り、今後も地域の救急医療に寄与していく所存です。



新型コロナについて～オミクロン株～

2021年11月24日、南アフリカ共和国からWHOにオミクロン株が報告されました。これはアルファ株、ベータ株、ガンマ株、デルタ株のように従来株に比較して感染力が強いとか、ワクチンの効果が低下しているなどの性質を持つ「懸念すべき変異株」に位置付けられる変異株です。11月30日には、日本でもオミクロン株が確認されました。



矢野邦夫
感染症管理特別顧問

現時点では「感染力が強いのか?」「重症化しやすいか?」「これまでのワクチンは有効か?」については調査中であり、確定的なことは言えないのですが、感染既往のある人でもオミクロン株には容易に感染するようです。

現在使用されているPCR検査はオミクロン株を検出できていることがわかっています。また、重症患者で使用するコルチコステロイドやIL6リセプター阻害薬も有効と考えられています。感染予防としては、マスク着用、手指消毒、身体的距離、換気は有効なので、今後も徹底しましょう。さらに、ワクチンのブースター接種も是非とも実施していただきたいと思います。

最新のコロナウイルスに関する情報は、当院ホームページ内の新型コロナウィルスQ&Aをご覧ください。右記QRからご確認いただけます。

